

第4回 革新的特色研究シンポジウム

日時：平成23年1月19日(水)

14:00~17:00

会場：医学部第一会議室

抗老化のための栄養科学と骨疾患克服

- | | | |
|-------------|--|------|
| 14:00 | 挨拶:研究担当理事・副学長 福井萬壽夫
座長:HBS研究部長 林 良夫 | |
| 14:05 | 本特色研究プロジェクトの概要
HBS研究部生体情報内科学分野 | 松本俊夫 |
| 14:15 | リン制御による血管の抗老化
HBS研究部臨床栄養学分野 | 武田英二 |
| 14:45 | 慢性腎臓病におけるリントランスポーターの役割
HBS研究部分子栄養学分野 | 宮本賢一 |
| 15:15-15:30 | 休憩
座長:HBS研究部臨床栄養学分野 | 武田英二 |
| 15:30 | ビスフォスフォネート局所投与による骨補強
HBS研究部運動機能外科学分野 | 安井夏生 |
| 16:00 | 廃用性筋萎縮の分子メカニズムとその治療法の開発
HBS研究部生体栄養学分野 | 二川 健 |
| 16:30 | 力学的負荷による骨代謝制御
HBS研究部生体情報内科学分野 | 松本俊夫 |

革新的特色研究プロジェクトは、徳島大学が、世界的に卓越した特色研究拠点および徳島大学の強みを活かして課題解決ができる特色研究拠点の形成に向けて戦略的に取り組むものです。研究戦略本部で、医工連携、農工食連携を念頭に置いて、次の4プロジェクトを指定しました。本シンポジウムに多くの教員、研究員、大学院生、学生の皆さん方に参加して頂き、討論して頂くことを期待しています。なお、本シンポジウムはHBS各教育部の**大学院特別講義**を兼ねています。

1. 糖尿病による循環器疾患克服の革新的特色研究 (2010年7月21日シンポ開催)
2. LEDによるライフサイエンス・イノベーション (2010年9月21日シンポ開催)
3. 分子イメージング手法を導入した免疫疾患克服 (2010年11月17日シンポ開催)
4. 抗老化のための栄養科学と骨疾患克服 (2011年1月19日シンポ開催)

主催：徳島大学 研究戦略本部

お問合せ：産学連携研究推進第一係(4862)、第二係(9418)、第一総務係(2104)